

台風季節です！

風水害に備えてますか？



問合せ
交通防災課
33-5900



昨年の台風18号による被害

こんな時が危ない！ 土砂災害の前兆

《がけ崩れ》

- ◆小石がパラパラ落ちる
- ◆がけに裂け目ができる
- ◆がけから水がわき出る

《地すべり》

- ◆地面にひび割れができる
- ◆陥没や隆起が生じる

《土石流・鉄砲水》

- ◆山鳴りなどの音がする
- ◆川の水が急に減り始める

昨年、日本に上陸した10個の台風のうち、4個の台風が九州に被害をもたらしました。なかでも台風18号は、八代市にもかなりの被害をもたらしました。台風は突然に襲ってくるのではなく、事前に情報が発信されます。市では、「エフエムやつしろ」や防災無線およびケーブルテレビで、随時防災情報を放送しています。

台風に備えるポイント

【家屋内外の注意点】

瓦やテレビアンテナを点検し、雨樋のつまりなどを取り除く。
物干し竿やベランダの小物類を取り込む。
雨戸や板塀などを補強しておく。
排水溝の流れを良くしておく。

【停電に備える】

懐中電灯、携帯ラジオ、予備の電池を用意する。
水を蓄えておく。

ローソクは火災の原因になる恐れがあり危険です。

【避難に備える】

非常持ち出し袋の中身(食料、飲み物、衣服、日用品、貴重品、医薬品・医療品、赤ちゃん用品、その他必要な物)を確認しておく。
高齢者や体が不自由な人などの避難を優先できるように、車椅子やおんぶ帯を用意しておく。

事前に避難場所、避難経路を確認しておく。

集中豪雨対策

気象観測技術の進歩にもかかわらず、予想の難しい気象現象です。崖地、河川沿いなどでは、避難などの早めの体制をとり、防災関係機関の情報に注意しましょう。

災害情報ダイヤル 0180-999-194

災害(火災など)が発生した場合、八代地域の皆様に災害発生場所などのお知らせを行っています。

今回、市町村合併に伴い、各町村名が変わり、通信司令室の機器改修が必要となりますので、当分の間は従来の名称でのお知らせとなります。

問合せ 八代広域行政事務組合 消防本部
警防課通信係 32-6181

自主防災会に参加しませんか？

地域の自主防災会では、初期消火訓練や避難誘導訓練を行っています。災害に備えて訓練に参加することが、自分や家族の命を守ります。



災害・火災に対して、十分な備えができない人や、緊急な行動が困難な人たちがいます。それは、単に高齢者や体が不自由な人だけではなく、乳幼児や病弱者のいる家庭、言葉や習慣に理解困難な外国人などもそうです。
その人々には、どんな手助けが必要なのかを察知し、具体的な支援など積極的な行動がとれるように、日ごろから訓練に参加したり、近所との自然なお付き合いを大切にしましょう。

みんなで守ろう！
助けあおう！